

學大科法學大國帝都京

叢論濟經

號六第 卷二第

論說

●戰後ノ關稅團體ノ計畫
●生死減少逆行ノ法則

研究

●植民政策上ノ根本問題
●本多利明ノ經濟說(三卷)

雜錄

●不換紙幣流通ノ根據ニ就テ
●在外正貨ノ處分ニ就テ
●數トリ切手貼用法
●全米貨幣統一案
●獨逸ニ於ケル工場衛生問題ノ研究
●經濟雜話(三)
●再ビ本多利明ノ著書ニ就テ
●歐洲戰爭ノ經濟的說明
●戰時戰後ノ佛國物價
●香港政廳卜對獨貿易

法學博士 戶田 海市
講 師 高田 保馬

法學博士 神戸 正雄
講 師 本庄榮治郎

法學博士 戸田 海市

法學博士 神戸 正雄

教 授 財部 靜治

助教授 河田 嗣郎

助教授 山本美越乃

法學博士 田島 錦治

講 師 本庄榮治郎

法學博士 河上 肇

法學博士 小川 郷太郎

法學博士 佐藤丑次郎

再ヒ本多利明ノ著書ニ就テ

講 師 本庄榮治郎

本多利明ノ著書ニ就テハ嘗テ本誌第一卷第四號ニ於テ之ヲ論シタルコトアリ。其後更ニ『本多利明手簡』『經濟放言』等ヲ通閱シタルガ、昨年十一月卽位大典奉祝ノタメ京都文科大學陳列館ニ於テ歴史、地理、土俗、考古、言語等ノ諸學科ニ涉ル典籍文書并ニ物品ノ展覽會ヲ開キ一般ノ觀覽ニ供セラレタルノ際、國史關係書ノ中ニ利明ノ著書モ亦出陳セラレ、之ヲ通讀スルコトヲ得タルヲ以テ、茲ニ再ヒ利明ノ著書及ヒ注意スヘキ事項ヲ錄シ以テ前稿ノ遺漏ヲ補ハント欲ス。

(一) 『長器論』ト『船舶考』トノ關係。日本經濟叢書第十一卷ニハ土生熊五郎ノ著トシテ『船舶考』ナルモノ收載セラレタリ。瀧本教授ノ解題ニハ之ヲ以テ利明ノ著『渡海新法』『西域物語』等

ト同一文言ノ處アリテ内容大同小異ナリトイヒ、多少ノ疑問ヲ存セラレタルカ如シ。然ルニ今之レヲ利明ノ著『長器論』ト對校スルニ内容全ク同一ニシテ『船舶考』ハ『長器論』ノ終リニ『諸處經緯度』ナル一項ヲ附記セルモノニ過キス、又ソノ誤脱誤植ノ如キモ『長器論』ニヨリテ訂正シ得ル所頗ル多シ。而シテ『長器論』ガ利明ノ著作ナルコトハ狩野博士所藏ノ利明自筆本ニ『東蝦夷根諸歸帆、凌風丸御船、奥州宮古港碇宿之内、享和元辛酉年八月朔旦、北夷齋本多三郎右衛門利明謹誌』トノ奥書アリテ利明ノ印ヲ捺押セルニヨリテ之ヲ知ルヘシ。要スルニ『船舶考』ハ實ハ利明ノ『長器論』ト同一ノモノニシテ土生懋齊ノ著ト云フヲ得サルカ如シ。

(註) 『渡海新法』ハ『垂繩ヲ用テ海上ノ里程ヲ測ル仕方ノコト』外八項ヲ説ケルモノニシテ何レモ航海技術ニ關スルモノナリタダソノ中『船舶ハ國家ニ長器タル所以ノコト』云々ノ一項ハ渡海交易ノコトヲ説ケルモノナレトモソノ文言ニ至リテハ『長器論』(船舶考)ニ見ユル『船舶ハ國家ニ長器タル以ソノコト』ト全ク相異レリ。故ニカノ『船舶考』ト『渡海新法』トガ大同小異ノモノナリトイフハ未ダ首肯スルヲ得サル所トス。

(二) 『經濟放言』。内閣文庫ニ利明ノ著トシテ『經濟放言』ナルモノヲ藏セリ。今ソノ内容ヲ見ルニ前稿ニ紹介セル『贅説』(小引及ヒ本論共)及ヒ『經濟總論ヲ合綴シテ之ニ『經濟放言』ナル題名ヲ下セルモノナリ故ニ『贅説』及ヒ『經濟總論』以外別ニ『經濟放言』ナル一著作ヲ存スルモノニ非ス。

(三) 『蝦夷開墾策』。同志社大學圖書館所藏『海表異聞』中ノ一冊ナリ。然ルニ本書ハ前稿ニ紹介セル『本田氏策論蝦夷拾遺』(内閣文庫所藏)ノ一部即チ『蝦夷土地開發成就シテ良國ト可成事』及ヒ卷末ノ數節ヲ記セルモノニ過キス。又『海表異聞』中ノ一冊『蝦夷雜記』ノ卷首ニ記セル天明五六年最上徳内ノ蝦夷見聞ノ一節ハ、右利明ノ『蝦夷拾遺』ノ中ノ一部即チ『證アル世話』ニ出ツル所ノモノ也。

(註)『海表異聞』ニハ別ニ『蝦夷拾遺』ト題スルモノアリ。之レハ前稿ニモ記セシカ如ク天明五年山口、荏原、佐藤、皆川、青島等ガ蝦夷巡見ノ後、其地ノ事情ヲ記セルモノニシテ『本田氏策論蝦夷拾遺』トハ全然別異ノモノナリ。

(四) 『船長ノ教訓』。狩野博士ノ所藏ニ係リ、開卷先ツ『船乘自見識』ト記シ船長ノ任務注意

等ヲ説ケルモノナリ。利明ノ印ヲ押捺セル原本ナリ。

(五) 『北蝦夷風土草稿』。『天明六年本多利明稿』トアリ。『沿海異聞』(内閣文庫藏大藏)卷一ニ收ムル所ニシテ蝦夷地ノ風土、民俗、政治、社會上ノ事情ヨリ産物、言語等ヲ記セルモノナリ。『沿海異聞』ハ南畝子太田覃ノ編輯スル所ニ係ル。

(六) 『焰硝基源論』。京都大學圖書館藏本ニシテ、焰硝ノ性質ヲ論シ、ソノ發生變化ノ順序等ヲ記セルモノナリ。『東都魯鈍齊本多利明著』ノ文字アリ。尤原本ニハ非ス。

(七) 『本多利明手簡』。本多利明カ水戸ノ儒者立原翠軒、小宮山楓軒等ニ宛テタル書狀ヲ蒐錄セルモノナリ。尙近藤守重ノ書狀モ數通併載セラル。同志社大學圖書館ノ藏スル所也。

(八) 利明ノ書狀三通。前述ノ展覽會ニハ小宮山楓軒ニ宛テタル諸方面ヨリノ書簡ヲ蒐集貼附セルモノニ種出陳セラレタリ。一ハ『諸子手簡』ト題シ他ハ題名ヲ缺ク。而シテ前者ニハ利明ノ書簡三通、後者ニ一通ヲ收メタリ。兩冊共

ニ狩野博士ノ所藏ニ係ル。

(備考)前稿ニ疑問ヲ存セル最上徳内著、本多利明訂『赤蝦夷風説考』ハ工藤球卿著『赤蝦夷風説考』トハ別異ノ書ナルカ如ク、又最上徳内著『蝦夷草紙』ト『蝦夷風俗人情之沙汰』トハ同一書ナリ。序ナガラ記シ置ク。尙前稿ニハまるしや島ヲ以テ南洋諸島ノ如ク解シタルモ、未タ其確證ニ乏シキヲ以テ暫ク之ヲ留保ス。